

第78回北海道スキー選手権大会兼第72回南・北北海道高等学校スキー選手権大会
(競技説明資料)

[ジュリー]

技術代表	古寺博
A 技術代表	竹田良和
競技委員長	高橋浩一

[競技説明]

1. 管理棟の使用について

- (1) 管理棟の使用は、トイレのみ使用できます。
- (2) 管理棟から会場への通り抜けることは出来ません。
- (3) 更衣室は、チームテント及び主催者が準備したテントを使用して下さい。

2. 受付について

- (1) 受付は、管理棟1Fで行います。
- (2) 受付時、問診票を係に提出して下さい。

3. スタートについて

- (1) ドローは、各組毎で行い、スタートの発走順は1・2・3・4で行います。
- (2) 個人競技のスタートは、シングル・インターバル・スタート15秒間隔でスタートする。
- (3) 15日(C競技)の女子のスタート時間は(10:00:15)・男子C組のスタート時間は(10:06:15)・男子A・B・少年組のスタート時間は(11:00:15)に競技を開始する。
- (4) 16日(F競技)の女子のスタート時間は(10:00:15)・男子組のスタート時間は(11:00:15)に競技を開始する。
- (5) 17日のリレー競技のスタートエリア及びレーンの開放は、スタート10分前に行う。

4. コースについて

- (1) 競技は、5Kコースを使用する、又、コースは午前8:00に開放する。
- (2) アップ・コースは、競技本部の東南に約1.5Kmコース及びスタートエリアの西側に準備する。
- (3) ワックス・テストコースは、競技本部の北側に準備する。
- (4) 競技コース内でウォームアップする場合は、競技開始5分前までとし競技開始後はアップ・コースで行うこと。
- (5) 競技日のコースの開放について、15日は(男子C組)のスタート終了後(予定時刻10:15)にコースを開放する、16日は(女子)が周回した後(予定時刻10:30)にコースを開放する、又、放送により通告する。

5. 競技会場について

- (1) フィニッシュゾーンは3コリドーを設定する。
- (2) 会場への入場は、テントエリアの北側から入場し移動通路を通りスタート地点へ移動する。
- (3) 周回コースは、スタート位置の西側に設ける。
- (4) リレーの中継ゾーンは周回コース内に設ける、その長さは30mとする。

6. トランス・ボンダーについて

- (1) トランス・ボンダーの交付は、スタート位置の南側(個人競技)及び周回の西側(リレー競技)で配付する。
- (2) トランス・ボンダーの交付を受ける選手は、ビブを着用し交付板から選手自ら取り受領する。
- (3) 交付は、9:30から開始する。
- (4) 1組(2個)とし両足の足首に1個ずつ確実に装着すること。
- (5) 受領した選手は、スタジアムの外に出ることを禁止する。
- (6) 受領した選手のウォームアップは、スタジアム内のアップ・コースを使用して下さい。

7. リレー競技について

- (1) スタートの要領は、2分前に選手はスタートレーンに集合する、この時、スタートに関する指示を出す。
その後の時間の通告は“スタート1分前”・“スタート30秒前”を通告する、30秒前で選手は静止する、この時、スタートの合図の旗を水平に保ち選手の静止を確認した後、旗を上げスタートの合図を発する。
- (2) スタートの位置は、周回コースの西側に設ける、又、スタートレーンは、3トラック(矢じり型)を設ける。
- (3) 各走者のビブの色は、1走者(赤)・2走者(緑)・3走者(黄)・4走者(青)
- (4) 中継は、前の走者の手で次の走者の体の一部に触れることにより成立する、どんな方法であれ、次の走者を押す行為は、禁止である。
- (5) 女子の競技開始は、10:40にスタートする。
- (6) リレー競技に参加するチームは、エントリー用紙を16日受付で受領して下さい。
- (7) リレー競技のエントリー表の提出時間は、男子・女子競技開始の1時間前で終了する。
- (8) 先頭のチーム通過後10分遅れたチームは繰り上げスタートを行なう

8. レースオフィスについて

- (1) 競技本部は、クロスカントリー競技場管理棟2階に開設する。

9. 抗議について

- (1) 規則に基づき書面で競技本部(セクレタリー)に提出して下さい。

10. 表彰について

- (1) 全競技終了後、管理棟の西側で行います。

11. 掲示板及び成績の掲示について

- (1) 公式掲示板は、管理棟東南側に設置する。
- (2) 掲示板に速報、非公式、公式リザルトを掲示する。
- (3) 非公式リザルト掲示から15分後、公式リザルトに変更する。
- (4) 公式リザルト用紙は配付しません、ホームページで確認して下さい。

12. DNS(出発棄権)及びDNF(途中棄権者)について

- (1) DNS 者は、ビブを持参し管理棟2F(競技本部)に申告して下さい。
- (2) DNF者は、最寄りの競技役員に棄権を申告し、スキー及びビブを外して移動して下さい。

13. ビブの配付について

- (1) チームに監督及びコーチ用としてビブ(2枚)交付します。
- (2) コース及び会場への入場は、大会用ビブ着用者のみとする。

14. 観客について

- (1) 観客の観戦は、会場の南西地域及びコースの外側で応援して下さい。
- (2) 観戦位置への移動は、WAX テストコースの南側を通りそれぞれの応援箇所へ行って下さい。
- (3) 観客は会場へは入場出来ません。

15. ゴール後の行動について

- (1) ビブ、トランポルダー返納後、回収所からスタート位置へ戻り衣類及びスキー等を回収して下さい、その後、指定の通路を通り会場から退場して下さい、その後は会場に入れません。
- (2) ゴール後は、会場内のW-UPコースでのダウン走は禁止とします。

16. コロナ対策について

- (1) 競技及びアップ以外はマスクを着用して下さい。
- (2) 選手の移動、スタート前待機位置での選手間隔は2m以上距離を開けて下さい。

17. チームリーダーミーティングについて

- (1) チームリーダーミーティングは実施しない、ホームページ掲載資料で確認して下さい。
- (2) 不明な点があれば14日(PM15:00)まで申し出て下さい。

18. 天気予報について

- (1) 天気予報はネット等で御確認して下さい。